

ベストプラクティス: 問題解決のための優れた実践例

(医療物品、手順については一例として提示したものであり、各施設の状況に応じて検討する)

(*1) 複数の患者を連続して診察する場合は、手袋・ガウンを交換する(⑤→②を繰り返す)。

⚠️ 強く推奨される場所

一般外来と分離する

患者はサージカルマスクを着用
手指消毒を促す

準備

手袋 シールド付サージカルマスク 手指消毒剤
感染性廃棄物容器 診察物品 検体採取物品

物品準備

診察前

①

又は

手指衛生

検体採取前(防護具を着る)

② ③

シールド付サージカルマスク 手袋

シールド付サージカルマスク⇒手袋の順に着用する

診療

④

診察・検体採取

終了後

又は

手指衛生

外来診療終了後

⑧ ⑦

感染性廃棄物容器に廃棄する フェイスシールド付サージカルマスクを外す

一人の患者の診察終了後(手袋を脱ぐ)

⑥ *1 ⑤

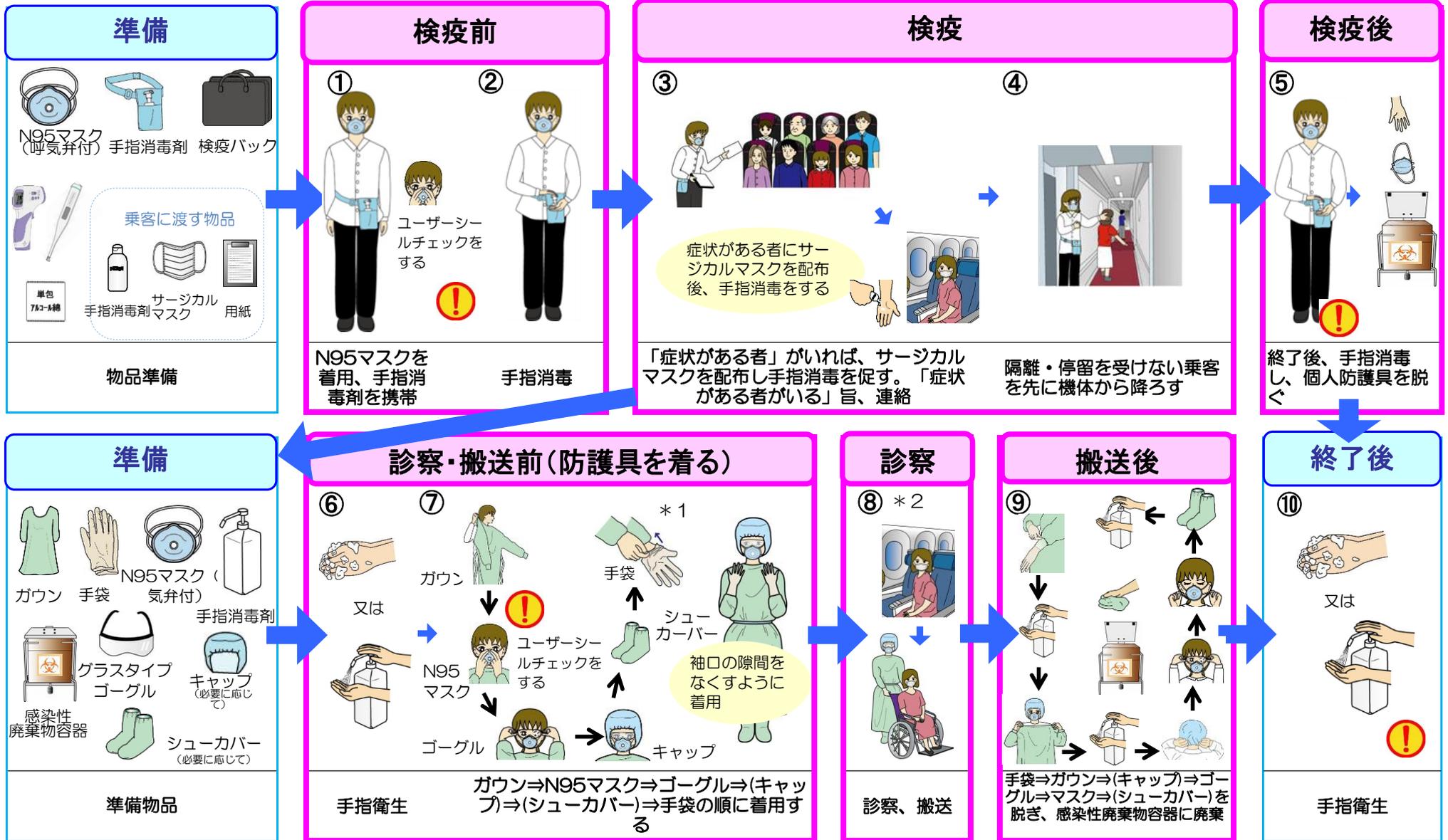
手指消毒する 手袋を脱ぎ、感染性廃棄物容器に廃棄する

ベストプラクティス: 問題解決のための優れた実践例

(医療物品、手順については一例として提示したものであり、各施設の状況に応じて検討する)

(*1) 複数の患者を連続して診察する場合は、手袋を交換する(⑥→③を繰り返す)。

❗ 強く推奨される場所



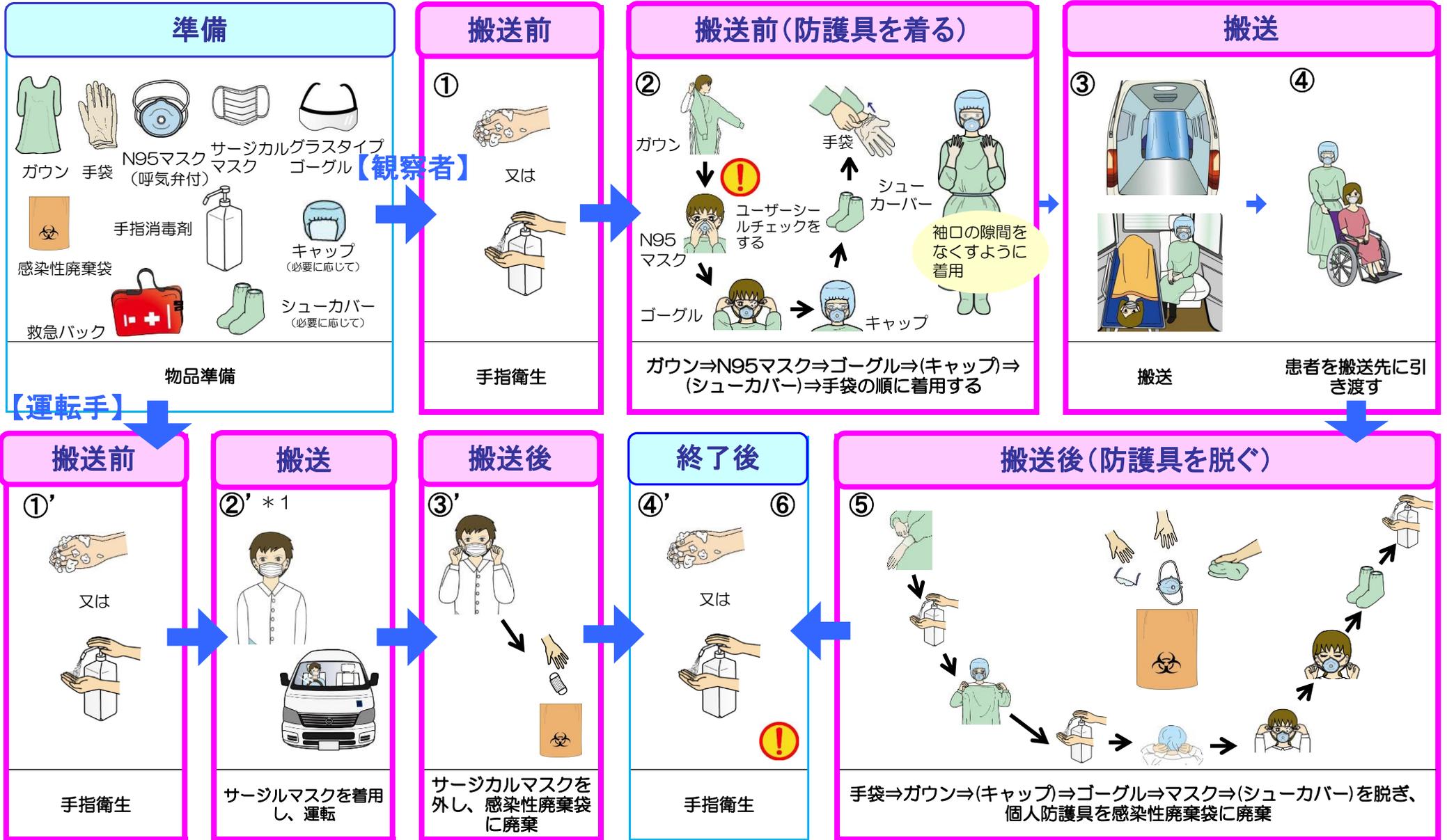
ベストプラクティス: 問題解決のための優れた実践例

(医療物品、手順については一例として提示したものであり、各施設の状況に応じて検討する)

(*1) 必要時、手袋を二重に装着する

(*2) 検体採取する場合は、「診察・検体採取の場面」を参照。有症状者に個人防護具を装着させる場合もある。

❗ 強く推奨される場所

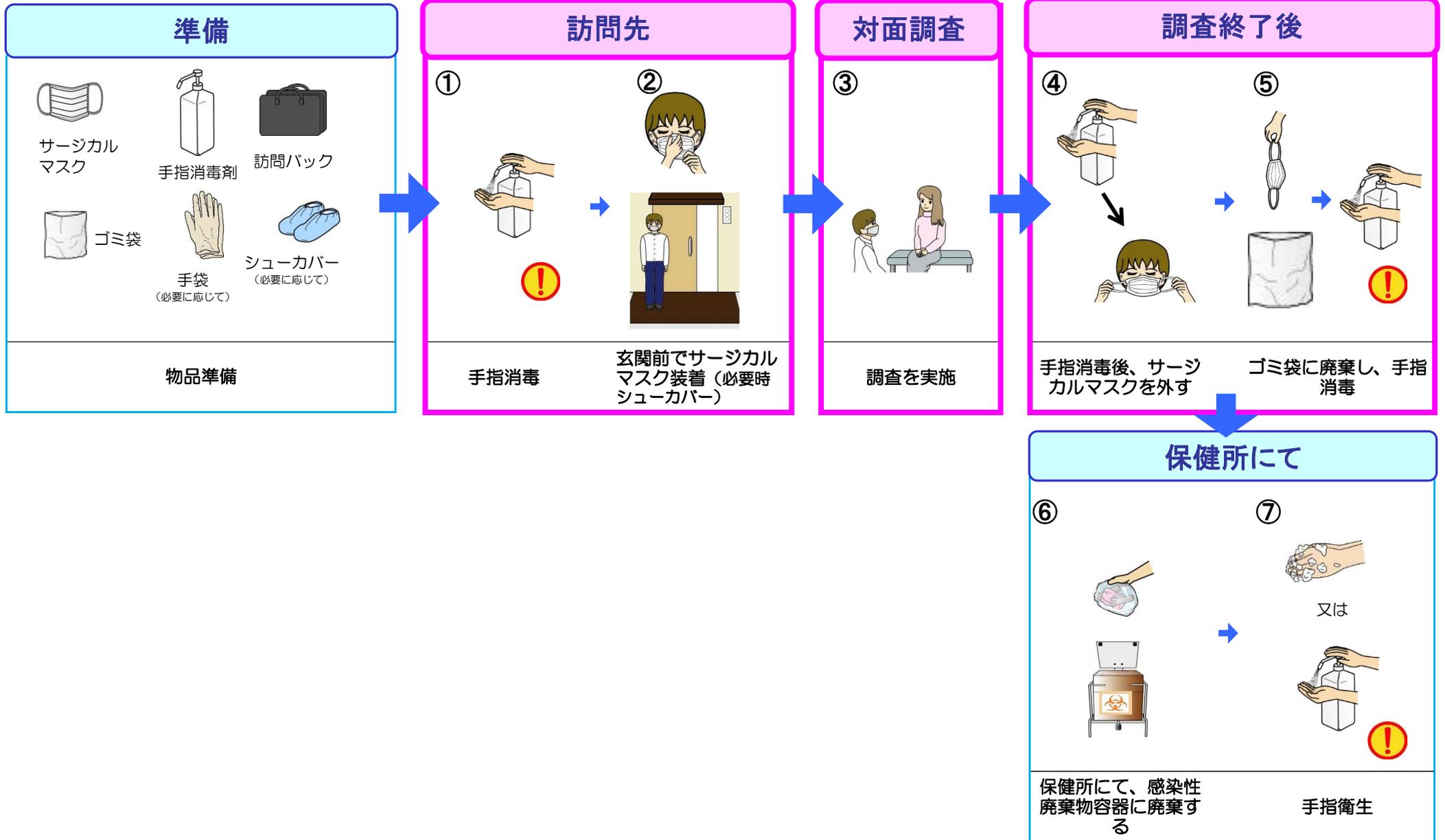


ベストプラクティス: 問題解決のための優れた実践例

(医療物品、手順については一例として提示したものであり、各施設の状況に応じて検討する)

(*1) 患者収容部との間が空間的に分離できない場合は、必要に応じN95 マスク(呼気弁付)を着用する

⚠️ 強く推奨される場所



ベストプラクティス: 問題解決のための優れた実践例
 (医療物品、手順については一例として提示したものであり、各施設の状況に応じて検討する)

強く推奨される場所